



北陸地方整備局入札監視委員会事務局 資料配付	配布日時	令和7年8月28日 配布をもって解禁
---------------------------	------	-----------------------

## 北陸地方整備局入札監視委員会の総会と第1回定例会議を開催しました — 議事概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会(※1)は令和7年度総会に引き続き、第一部会及び第二部会(※2)の第1回定例会議を6月26日に北陸地方整備局で開催しました。

総会では、委員長が選任され、第一部会及び第二部会所属の委員が指名されました。(別途 委員名簿参照)

その後、各部会の第1回定例会議を開催し、部会長が選任され、部会が抽出した事案の審議が行われました。

なお、審議の結果、委員会による意見具申及び勧告はありませんでした。

※1 入札及び契約の過程、契約内容の透明性を確保するため、平成6年度から設置された学識経験者等で構成される第三者機関です。

※2 第一部会（港湾空港関係事務以外を担当）及び第二部会（港湾空港関係事務を担当）は、入札・契約手続きに関わる事項について、それぞれ審議しています。

同時発表記者クラブ  
管内各県記者クラブ

(問い合わせ先)

北陸地方整備局入札監視委員会事務局

第一部会 電話025-280-8880(代表)

主任監査官 高橋 直樹(会議の運営)

契約管理官 伊藤 貴子(別紙「1 入札・契約手続きの運用状況」、  
「2 抽出事案(役務の提供等及び物品の製造等)」)

技術開発調整官 堀内 崇志(別紙「2 抽出事案(工事)(建設コンサルタント業務等)」)

第二部会 電話025-370-6650(経理調達課)

契約管理官 外立 正六

経理調達課長 松浦 千恵

# 令和7年度 北陸地方整備局入札監視委員会 委員名簿

委員長                   あ   べ   かず   ひさ  
阿   部   和   久                   新潟大学 工学部 教授

委員長代理            う   ち   や   ま   ち   え  
内   山   智   絵                   公認会計士

## 【第一部会】

部会長                   あ   べ   かず   ひさ  
阿   部   和   久                   新潟大学 工学部 教授

部会長代理            と   よ   た   ひろ   ふみ  
豊   田   浩   史                   長岡技術科学大学 教授  
環境社会基盤工学専攻

お   お   た   に   と   も   お  
大   谷   友   男                   富山国際大学  
現代社会学部 教授

か   ど   や   り   か  
角   家   理   佳                   弁 護 士

ま   す   だ   た   か   な   り  
益   田   高   成                   新潟大学 法学部 准教授

## 【第二部会】

部会長                   う   ち   や   ま   ち   え  
内   山   智   絵                   公認会計士

部会長代理            ま   る   や   ま   お   う  
丸   山   央                   弁 護 士

い   し   か   わ   こ   う   ぞ   う  
石   川   耕   三                   新潟大学 経済科学部 准教授

北陸地方整備局入札監視委員会（第一部会第1回定例会議） 議事概要

開催日及び場所	令和7年6月26日（木） 北陸地方整備局（新潟市中央区美咲町1-1-1）					
第一部会所属委員	部会長 阿部 和久（新潟大学 工学部 教授） 部会長代理 豊田 浩史（長岡技術科学大学 教授 環境社会基盤工学専攻） 委員 大谷 友男（富山国際大学 現代社会学部 教授） 委員 角家 理佳（弁護士） 委員 益田 高成（新潟大学 法学部 准教授）					
審議対象期間	令和6年10月1日～令和7年3月31日					
報告事項	入札・契約手続の運用状況について (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 入札談合に関する情報等への対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 (6) 一者応札の発生状況 (7) 不調・不落の発生状況 (8) 高落札率の発生状況 (9) 有資格業者登録状況					
審議事項	抽出事案10件（工事7件、建設コンサルタント業務等2件、役務及び物品1件）					
	契約方式	件名	契約業者名	契約年月日	契約金額（千円）	入札者数
(工事)	一般競争入札方式 （政府調達に関する協定適用対象工事）	栗ノ木道路 栗ノ木高架橋上部その1工事	(株) I H I インフラシステム	R7. 3. 27	1, 048, 289	15
	一般競争入札方式 （政府調達に関する協定適用対象工事以外）	R6・7国道289号1号トンネル坑門工外工事	(株) 大石組	R6. 10. 9	135, 300	1
		新発田拡幅 小舟町・城北町舗装工事	(株) 加賀田組	R7. 3. 24	115, 830	3
		令和6年度大原台無線中継所非常用発動発電装置更新工事	(株) シミズシンテック	R6. 10. 7	22, 550	2
	随意契約方式	令和6年度三国川ダム堆砂掘削工事	桑原建設(株)	R6. 12. 27	19, 756	1
令和6年奥能登豪雨南志見川緊急復旧工事		(株) 大林組	R7. 3. 26	286, 055	1	
(建設コンサルタント業務等)	簡易公募型競争入札方式 （総合評価落札方式）	令和6年度大川ダム予備ゲートガントリークレーン設備更新工事	I H I 運搬機械(株)	R7. 3. 5	29, 370	1
		R6北陸地区損失補償算定標準書（令和7年度版）作成業務	北陸用地補償(株)	R6. 10. 30	19, 360	2
(役務の提供等及び物品の製造等)	一般競争入札方式	令和7年度大町ダム水辺現地調査（陸上昆虫類等）業務	(株) 東京建設コンサルタント	R7. 3. 18	16, 995	6
	一般競争入札方式	令和6年度ゆきみらい運営補助作業	(株) グローパス	R6. 10. 31	1, 650	6
委員からの意見質問、それに対する回答等			別紙のとおり			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			

※審議対象案件については、北陸地方整備局入札監視委員会規則第9条により、当番委員が抽出。

別紙 委員からの意見・質問、それに対する回答等（第一部会第1回定例会議）

意見・質問	回 答
<p>1 入札・契約手続きの運用状況について</p> <p>(1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(2) 指名停止等の運用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(3) 入札談合に関する情報等への対応状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(4) 再度入札における一位不動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(6) 一者応札の発生状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(7) 不調・不落の発生状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(8) 高落札率の発生状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	
<p>(9) 有資格業者登録状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>	

意見・質問	回答
<p>2 抽出事案の審議について (工 事) 1 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事) 「栗ノ木道路 栗ノ木高架橋上部その1工事」 ・ 特になし</p>	
<p>(政府調達に関する協定適用対象工事以外) 「R6・7国道289号1号トンネル坑門工外工事」 ・ 競争参加資格要件を満たす者数と資料を入手した者数に比べ、応札者が1者であった。入札者が少なくなったことに際してどの様な分析を行っているか。  ・ 入札不参加の業者については、どの様な理由があったか把握しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本工事は現場条件や施工条件が厳しい工事であったため、競争参加資格確認申請者が少なかったと推察しています。入札不参加の業者があり、結果として1者応札となりました。引き続き参加をしていただけるような取組を行っていきます。</li> <li>・ 他工事を受注したため、申請時の配置予定技術者を配置できなくなったと聞いています。</li> </ul>
<p>「新発田拡幅 小舟町・城北町舗装工事」 ・ 特になし</p>	
<p>「令和6年度大原台無線中継所非常用発動発電装置更新工事」 ・ 特になし</p>	
<p>「令和6年度三国川ダム堆砂掘削工事」 ・ 落札した業者の評価のなかで、評価点が低いものがあるがこの工事を遂行できるという判断について確認したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評価点が低い項目は、優良工事表彰等の評価であり、施工に関しては問題ないと判断しています。</li> </ul>

意見・質問	回答
<p><b>2 随意契約方式</b></p> <p><b>「令和6年奥能登豪雨南志見川緊急復旧工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工期と契約日について、一般的に契約を行った後に工期が始まると考えるが、本工事は工期中に契約日となっている。スケジュールを聞きたい。</li> <li>・ 災害協定にて、その者に決定した経緯・理由を聞きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害協定を活用し、施工業者に協議を行い、承諾をしていただき、承諾日より施工を開始していただいています。その後、施工していただきながら、工事数量の確認が出来た段階で、随意契約を行っているためこのスケジュールとなっています。</li> <li>・ 整備局から災害協定を締結している日本建設業連合会北陸支部へ災害支援の要請を行い、対応可能業者として本契約の相手方の報告を受け、本契約の相手方と協議の上、本工事を随意契約する承諾をいただき決定したものです。</li> </ul>
<p><b>「令和6年度大川ダム予備ゲートガントリークレーン設備更新工事」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加者公募について、当初設置した業者が優位であり、競争性が働いていない。可能であれば、当初設備を設置する際に、機器の仕様を標準化するなど、他者が参加できる方法はないのか。</li> <li>・ 当初設置された機器の情報は、公開されているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の設備は、41年前に設置されたものであり、新設時施工業者しか施工できない可能性があります。業者が有している知識・経験に差があると考えており、不調不落対策として参加者公募を実施しました。機器の標準化のお話については、各者固有の部分があり難しいと考えております。</li> <li>・ 本工事の仕様書等に記載しています。</li> </ul>

<p>(建設コンサルタント業務等)</p> <p>1 簡易公募型競争入札方式 (総合評価落札方式) 「R6北陸地区損失補償算定標準書(令和7年度版)作成業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合評価1:1は価格評価点と技術評価点の割合が同じであるが、1:2などにより技術評価点の割合を増やすことで、ダンピング受注が行われないよう考慮しないのか。</li> <li>入札調書の価格評価点は、60点満点に対して点数が小さい。どのような状況になれば高い点数となるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の難易度が高い場合は1:2などで発注していますが、難易度が低い場合は1:1とし受発注者の負担軽減を図っています。1:1でダンピングが発生している状況はみられていません。</li> <li>価格評価点は、入札価格を予定価格で除して1から引いて求めた数値に60点を乗じて算出しています。入札価格が低くなると価格評価点は高くなります。</li> </ul>
<p>「令和7年度大町ダム水辺現地調査(陸上昆虫類等)業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札価格の差が1~2万円で僅差である。僅差の理由として考えられることは何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務は、数年ごとに定期的にも実施しており、全国的にも実施されている業務です。前例が多いことや条件明示を詳細に行っていることから、業者の積算精度が高くなったと考えています。</li> </ul>
<p>(役務の提供等及び物品の製造等)</p> <p>一般競争入札方式 「令和6年度ゆきみらい運営補助作業」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札額が2から3倍の差が生じている。同じ業務を実施する応札とは考えにくいとその理由は何か。</li> <li>予定価格に対して、落札金額が低いと考えるがこのようなことはあるのか。</li> <li>広告宣伝に関しては、応札額に差が生じることはあると認識している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業務の競争参加資格は、営業品目を「広告・宣伝」としています。広告関係の業務は入札価格に差が生じることもあると考えています。</li> <li>入札額が低かった理由は把握していませんが、受注意欲が高かったのではないかと考えています。本業務については、適正に履行いただきました。</li> </ul>

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第1回定例会議） 審議概要

開催日及び場所	令和7年6月26日（木） 北陸地方整備局 新潟市中央区美咲町1-1-1		
委員	部会長 内山 智絵（公認会計士） 出席 部会長代理 丸山 央（弁護士） 出席 委員 石川 耕三（新潟大学准教授） 出席 部会委員現在数3名 出席3名		
審議対象期間	令和6年10月1日～令和7年3月31日		
抽出案件	総件数 6件		
工事	一般競争入札方式（WTO対象）	1件 輪島港（河井地区）泊地（-7.5m）（災害復旧）浚渫外1件工事	（備考）
	一般競争入札方式（WTO対象外）	1件 伏木富山港（伏木地区）右岸5号物揚場（災害復旧）築造工事	
	一般競争入札方式（WTO対象外）	1件 敦賀港（鞠山南地区）岸壁（-9m）ケーソン仮置場整備工事	
夕建 ン設 トコ 業 ン 務サ 等ル	一般競争入札方式	1件 輪島港環境調査（その2）	
	一般競争入札方式	1件 両津港（湊地区）岸壁（-7.5m）（改良）船首部基本設計	
役 物 品 及 び	一般競争入札方式	1件 A重油購入（3月分）	
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等	意見・質問		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし		

※審議対象案件については、北陸地方整備局入札監視委員会規則第9条により、当番委員が抽出。

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等の報告】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>〔指名停止等の運用状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>〔談合情報等の対応状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>〔一者応札の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>〔不調・不落の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>〔高落札率の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし</li> </ul> <p>【抽出案件】</p> <p>1 工事：港湾等しゅんせつ工事 一般競争入札方式（WTO対象）</p> <p>「輪島港（河井地区）泊地（－7.5m）（災害復旧）浚渫外1件工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浚渫エリアは限られているが、そこだけが隆起してしまい、他の箇所の水深は維持できていたという認識でいいでしょうか。</li> <li>・ b者の技術提案の点数がa者やc者に比べて低く差があるが、この差が生じた理由とb者の点数が低かった理由を教えてください。</li> <li>・ 落札者を見ると、技術評価点が1番高く、その分1番高額な入札額で応札しているが、これは</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水深が浅い所もありますが、岸壁を使用するために必要なエリアを今回の施工対象範囲としています。</li> <li>・ 技術提案は、「浚渫・土捨工の施工方法に関する工夫について」のテーマで2つの着目点で提案を求め、品質向上の効果が期待できるかを提案の具体性や確実性から評価しています。そのような観点で評価をした結果として、点数に優劣がついてます。</li> <li>・ 評価するのは官側であり、申請者側が予想することは難しいと考えます。</li> </ul>

落札できるという自信の表れなのかと思うが、ある程度、技術評価点を予想ができる基準となっているのでしょうか。

2 工事：港湾土木工事  
一般競争入札方式（WTO対象外）

「伏木富山港(伏木地区)右岸5号物揚場(災害復旧)築造工事」

- ・ 技術者の能力に関する加算点の内訳について、○者のみ請負工事成績評定点が加点となっているが、この加点は過去の実績に基づくものなのでしょうか。
- ・ 成績評定点の点数の付け方と、成績評定点は技術者にはフィードバックされるものなのでしょうか。
- ・ 工事实績のある技術者のいる企業が、評価点で高くなると、新規参入したい企業がいた場合、受注するのが困難になるかと思うが、何か対策等はあるのでしょうか。

・ 過去5ケ年における北陸地方整備局（港湾空港関係）の平均請負工事成績評定点の実績に基づくものです。

・ 工事成績評定点は、工事の出来栄え、品質管理の状況等、工事全体で評価を行っています。その工事に担当した技術者も、監理技術者であれば点数が配点されます。工事の成績評定点は公表されていません。

・ 技術者においては、技術指導者を別途配置することで競争参加資格に定める同種工事の施工経験のない技術者でも監理技術者として配置できる制度を導入しています。企業に対しては、チャレンジ型というものもあり、工事实績等の配点配分を抑え、施工計画を点数化して評価することで、技術力の高い企業の参入を阻害しない方法も交え発注するようにしています。

3 工事：港湾土木工事  
一般競争入札方式（WTO対象外）

「敦賀港(鞠山南地区)岸壁(-9m)ケーソン仮置場整備工事」

- ・ 仮置場整備ということだが、ケーソンはどのタイミングで仮置きされ、またどのタイミングで岸壁整備で運ばれていくのでしょうか。

・ ケーソンが置かれるタイミングは、今後の話になります。岸壁整備で使用するケーソンは全部で17函計画しており、現状の計画では、これを10函と7函の2工程に分けて工事を進め、10函仮置きが溜まったら岸壁工事で据付していく工事フローになります。今回はケーソン10函分の仮置き場を作る工事のうちの2函分の仮置場整備となります。

4 建設コンサルタント業務等：測量・調査  
一般競争入札方式

「輪島港環境調査(その2)」

- ・ この業務の過去の入札結果状況を教えてください。
- ・ 令和6年1月に発生した能登半島地震の影響も

・ 平成21年から実施をしており、トータルで5者が受注している状況です。

・ 防波堤の整備により周辺に与える影響を調査しま

調査するのですか。

5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント等 一般競争入札方式

「両津港(湊地区)岸壁(-7.5m)(改良)船首部基本設計

- ・ 1 者応札でしたが、理由として、何か思い当たる点がありますか。
- ・ 可動橋の設計は特段難しいというわけではなく、設計業務としては特殊案件ではないというイメージでしょうか。
- ・ 参加要件を A 等級としているが、1 者応札だったので等級拡大することは難しいのでしょうか。

6 役務及び物品：物品の販売 一般競争入札方式

「A重油購入(3月分)」

- ・ 給油方法として、バージ船扱いとした理由を教えてください。
- ・ 1 者応札だったのでバージ船を持っている企業は限られているのかと思うが、何かあるのでしょうか。

すが、能登半島地震と令和6年9月に奥能登豪雨がありましたので、影響がある場合は、その影響を踏まえ解析報告することになります。

- ・ 事前に参加可能者数を確認したところ 42 者が参加可能であることを確認していました。参加者が少ない理由は、技術者の確保また各社の手持ち業務の関係から参加を見合わせたのではないかと推測しています。
- ・ そのとおりです。昇降設備等の機械設計は別途、港湾管理者が行いますので、今回の業務は特段難しいものではないと考えています。
- ・ 等級拡大すれば参加者数が増える可能性はありますが、A 等級だけで 42 者参加可能と確認できたので A 等級だけとしました。

- ・ バージ船であれば、1 回で大量の A 重油を給油でき、有利であることからです。
- ・ 横浜港でバージ船を保有する企業は複数社あることは確認していましたが、今回は 1 者応札という結果であり、企業の都合により参加を見送ったのではないかと推測しています。

## 審 議 案 件 詳 細

### 【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO対象)	輪島港(河井地区)泊地(-7.5m) (災害復旧)浚渫外1件工事	港湾等しゅんせ つ工事	3	3	R7.2.25	五洋・東洋特定建設工事共同 企業体	1,892,000	92.19
一般競争入札方式 (WTO対象外)	伏木富山港(伏木地区)右岸5号物 揚場(災害復旧)築造工事	港湾土木工事	3	3	R7.1.10	あおみ建設(株)	168,003	91.13
一般競争入札方式 (WTO対象外)	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(-9m) ケーソン仮置場整備工事	港湾土木工事	2	2	R7.3.19	敦賀旭土建(株)	107,800	94.23

### 【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	輪島港環境調査(その2)	測量・調査	4	4	R7.3.27	三洋テクノマリン(株)	30,470	82.32
一般競争入札方式	両津港(湊地区)岸壁(-7.5m)(改 良)船首部基本設計	建設コンサルタント等	1	1	R7.2.3	パンフィックコンサルタンツ(株)	23,485	80.57

### 【役務・物品】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	A重油購入(3月分)	物品の販売	1	1	R7.2.21	(株)神奈川アポロイル	9,977	95.47